



2022 ~ 2023 年度
東京江東ワイズメンズクラブブリティン

You'll never walk alone
~仲間とともに

東京江東クラブ会長 大原真之介

- 「フェロウシップとインパクトで次の 100 年へ」 国際会長 K.C. サムエル (インド)
- 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン (台湾)
- 「未来に向けて今すぐ行動しよう」 東日本区理事 佐藤重良 (甲府 21)
- 「新規技術 (テクノロジー) を縦横に 駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミ
アムな価値と体験を産むために」 「成せば、成る」 “No challenge, No fruit”

関東東部部長 工藤大丈 (東京ベイサイド)



今月の強調テーマ
＜キリスト教理解 / IBC＞

クリスマスメッセージ
～ルカによる福音書 2 : 1 - 20 より～

小松美樹



クリスマスはあなたへの、神の思いが深く現れた出来事です。その思いは「あなたを愛する」という「神の愛」です。「あなたは、かけがえのない人である」。そのことを、私たちに伝えるための出来事、それがクリスマスです。

クリスマスだからって、喜ばない、特別なことなどないと感じることもあるでしょう。クリスマスは特別な夜でもなんでもない日常の中に起こりました。

「全領土の住民に、登録をせよとの勅令が出た」。住民登録は税金 (人頭税) を集めるためのものであったと言われていました。今で言えば増税です。そのために直線でも 120 キロ程ある距離を身重の若い娘マリアとヨセフは旅しました。人々が我先にと移動する中で、ゆっくり、慎重に移動する彼らがベツレヘムに着いた頃には、宿屋はいっぱいでした。お金があれば、場所を確保することもできたかもしれないが、そのお金もない。空いているのは家畜小屋しかなかったため、そこで産んだ。産むしかなかった。「宿屋には彼らの泊まる場所がなかった」という言葉の真意です。

子を産むには劣悪な環境です。誰か気を利かせて、部屋を譲ったり、助けてくれなかったのかと思います。しかし誰も手をかす者はいなかった。私が同じ宿屋に居たら、譲ることはできたのだろうか。自分の泊まる所を手放すことなどできない。今にも生まれそうなのに。

マリアとヨセフが追いやられたのは、皇帝の勅令のせいでもなく、時代のせいでもない。私も同じ場所にいたら、同じことをする。多くの人がそこに居たはずなのに、助けの手は差し出されなかったのです。皆が皆、自分のことしか考えていなかったということです。まずは自分。他はどうだっていい。それは、今も同じではないでしょうか。当時の人たちが、特別酷いのも、冷たいのもなく「自分さえよければ」。これは私たちの根っこにある問題です。聖書は彼らを通して、私たち誰もが根底に抱えている問題を映し出しているのです。

もっとも追いやられた貧しいところで救い主が生まれた。それがクリスマスの真相です。けれども、それを神はよしとしてくださいます。最も貧しく、一番低いところで生まれる。それが必要だったのです。

クリスマス物語は、羊飼いに救い主誕生の知らせが届きます。住民登録も蚊帳の外。彼らは帰る家も、財産もありません。羊は彼らのものではなく、雇い主の所有。預っている羊が迷い出れば、盗みを疑われ、弁償が求められます。雇い主から、あなたの命はその一匹の羊よりも軽いのだと告げられるのです。

「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。」。自分たちには関係ない。そう言っただけで見て行かない事もできた。しかし、彼らは自分たちの仕事の手を止め、信じた言葉に従って、見に行きました。

今まで人に、雇い主に、頭を下げ続け、皇帝に偽りの讃え方を強いられてきた。けれども、飼い葉桶に眠る幼子を見たとき、こんなにも貧しくなられる神は、あなただけでずと讃えました。動物の餌を入れる、人が生まれるに相応しくない所。こんな所にとする所だからこそ「あなたの方のために」という意味が分かるのです。Understand は「理解する、下に立つ」の意です。相手よりも低く、あるいは同じ痛みを経験したとき初めて、相手のことがわかります。相手のために喜んで悔みになれる。こんなにも貧しくなるのは本当の神、救い主です。私たちは、どんな悔みも自分も置き去りにされていないこと、人よりも上に立つ必要などないことに気が付きます。そうして、人を愛することができるようになるのです。

神の愛を知り、喜ぶことができたとき、私たちの根底にある「自分さえよければ」という思いから、愛による喜びを贈り合う、相手を愛する、側にいる、その思いを伝えたいと思うでしょう。それは一人ではできません。「支え合い、分け合う」ための団結が必要でした。家族へ、子どもたちへ。そして、地域へ、社会へその輪を広げてゆきたい。キリストの誕生により、YMCA の活動の人々の行動は全世界へと今も広がっています。

アドベントからエピファニー (公現日 1/6) までのクリスマスの期節、聖書との対話の中で、神の御計画がどのように私たちにあるのか、思い巡らしながら過ごしましょう。

12 月本例会 (クリスマス例会)

とき 2022 年 12 月 10 日 (土)
ところ 亀戸アンフェリシオン
会費 メン 8000 円 ゲスト 4000 円
受付 酒向裕司君
司会 小松重雄君 小松康広君

プログラム

- 一部 クリスマス礼拝
メッセンジャー 菅原創君
- 二部 祝会
開会点鐘 会長 大原真之介君
会長挨拶 会長 大原真之介君
食前の感謝 駿河幸子さん
会食・懇談
プレゼント交換
各種報告
ハッピーバースデー・結婚記念日
閉会点鐘 会食 大原真之介君
12 月ハッピーバースデー 19 日 本間剛君
結婚記念日 菊地茂徳・郁子夫妻

今月の聖句

『いと高きところには栄光、神にあれ、地に
は平和、御心に適う人にあれ』
ルカによる福音書 2 章 14 節

11 月会員数	11 月出席者	11 月出席率	アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員		
23 名	メンバー	20 名	95% (20/21)	10 月まで	1266785	10 月まで	52000	会長	大原真之介
	メネット			2	11 月分	10000	11 月例会分	10000	副会長
内広義会員 2 名	コメント	0	残高	1276785	累計	11 月その他	0	会計	高橋由起江
	ゲスト	0				62000	書記	相川達男	
休会 0 名	ビジター							直前会長	島田徹
								連絡主事	小松康広

11月本例会（ユース例会）

本間 剛

毎年、若いリーダー達から今年度に参加されたプログラムの発表の場として、またワイズとしては、学びの場、リーダーから元気をもたらす場としても、貴重な時間となっています。

ここ数年で、江東クラブではリーダーOB,OGのメンバー達の加入があり、その大切さを身に染みて感じています。

彼ら彼女らのモチベーションの高さは、毎回居だけでも元気になります。我々がリーダー達のことを“江東の宝”と評し、毎年この例会を続けているのも、当然の流れだと思います。今年度は、リーダーOBで現会長の大原さんからの開会点鐘&ギター片手にキャンプソングでスタートし、幼稚園お楽しみ保育に参加された宮崎澄佳さん(ぼん)、YVLF(ユースボランティアリーダーズフォーラム)に参加された岩渕穂香さん(ぼによ)、山崎夏美さん(るび)、全国リーダー研修会に参加された中川遥さん(すーちゃん)、関沙也香さん(パディー)から、園児との関わりや、研修で学んだことをそれぞれ発表して頂きました。お互いの良い点を発表し合って、自分の気づきにしたり、事前に決めていたスケジュールを全て破棄され、頭が真っ白な状態で“枠組みに囚われないこと”を衝撃的に実体験したりと、各研修での貴重な学びについてそれぞれ生々しい言葉で表現されていました。我々にとっても、マニュアル人間を助長しているかの、今の社会への警鐘とも取れる貴重なプログラムに関心させられました。

全リー研では、ゲストスピーカーに、先日大学内で襲われ、ニュースにもなっていた宮台真司先生もおられたとか……。

江東幼稚園の先生方にも参加頂き、ワイズからは、ゲストとして山田次期理事、衣笠ユース事業主任、相磯YVLF実行委員長にも参加を頂き、それぞれユース(リーダー)、そしてワイズへの想いを伝えて頂きました。研修で学んできた“自分たちのホームベースが大切”と、我々にYMCA、ワイズという暖かい帰る場所があることを嘯みしめて、閉会となりました。今日の有意義な時間を、この一日だけに留めて、忘れてしまわない様、リーダー達を、今日の感謝も籠め、次月のクリスマス例会にも招待し、お互いに新たな気づきを得られる機会を持つことにしています。ワイズの将来も考えさせられる良い機会となりました。

【参加者:相川、安齋、宇田川、大原、菊地、小松重、小松康、酒向、鈴木、寺尾、藤井、山崎、本間】



今後の目標

必要な枠組みと必要でない枠組みの取捨選択をする



感想



お楽しみ保育

ぼん(宮崎澄佳)

今年度のお楽しみ保育は「小さな山神スズナ姫」というお話がテーマとなっており、物語の世界を楽しみながら、子どもたちと3日間を過ごしました。

私は今回、山登りが深く印象に残っています。これまでは気持ちが違う方向に向いていることが多かったグループの子どもたちが、大きな段差を登ろうとする後ろの子に手を差し伸べたり、疲れて歩けないと気持ちが折れてしまった子に、パワーを分けてあげる！と声をかけたりと、仲間の力を存分に感じている姿がありました。3日間で友達から仲間へと少しずつ関係が深まっていく様子にとっても感動しました。

また、私は現在大学4年生で、保育士や幼稚園教諭を目指す学科に通っています。そのため、間近で先生方の子どもとの関わりを見られるだけでなく、準備の段階からどのようなことを考え保育されているのかを知ることができる貴重な経験をさせていただけることを本当にありがたく思っています。特に、先生方がとにかく子どもたちのことを愛し、子どもたちの成長を何よりも大切に考えている姿に、初めて参加した時からとても憧れており、3年間お楽しみ保育に参加させていただいたことで「こんな先生になりたい」という理想の保育者像を見つけることができました。リーダーとしてだけでなく、就職した際にも、これまでの経験や思いを大切にしたいと強く思います。

発表当日はとても緊張しましたが、先生方やワイズメンズクラブの方々に思いや感想を伝える機会をいただけて嬉しかったです。ワイズメンズクラブの方々には、普段からリーダー活動を支えていただき、このような貴重な経験をさせていただけることに本当に感謝しています。ありがとうございました。



ユースボランティアリーダーズフォーラム

るび (山崎夏実)

ユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラムに参加しました。発表では、カヌーやキャンプファイヤーなど3日間のスケジュールを沢山の写真と共に振り返りました。今回のフォーラムで与えられた「今、ボランティアリーダーに求められていること」というテーマで、考えた過程や結果についても振り返りました。私のグループは、話し合いの中で活動を通して子どもになってほしい姿を切り口に考え始めました。しかし、たくさん話途中で意見が二極化してしまい、話し合いは長時間に及びました。結論は、リーダーに求められていることは、「自分がすでに持っている、自分の強み」ではないかとなりました。最後に、グループの中でお互いの強みを出し合い、私は、「話しかけやすい」「場面で切り替えができる」ことが強みであると言ってもらいました。私は、今回が江東センターを出ての初めての活動で、ほかの県やセンターのリーダーとかかわることはとても新鮮で、普段の活動について考える機会になりました。みんなに様々な信念がある中で、私の信念を強く持ちながらも、あったかみのある江東センターで、もっともっと成長していきたいと考えました。

ぼによ (岩淵穂香)

私は、他のセンターのリーダーと初めて関わる機会となったのが、このユースボランティアリーダーズフォーラムでした。報告会を通して、もう一度フォーラムを振り返ると、自分の普段の活動に対する思いを考え直すきっかけになったと思います。報告会では、たくさん写真を用いて、フォーラムの雰囲気や伝わるように工夫して発表させていただきました。内容としては、概要、3日間の主な活動、自分のグループで出たテーマの結論、感想、に分けて発表をさせていただきました。まず、今回のフォーラムでのテーマは「今、ボランティアリーダーに求められていること」でした。リーダーとカウンセラーだけのグループで過ごす3日間はとても刺激的で、話し合いもたくさんして、それぞれの思いをぶつけてそれぞれのグループで結論をまとめました。グループにおいて結論をまとめることは難しかったので、それをワイズメンズクラブの皆さんに分かりやすく文章にして伝えることも、正直大変でした。しかし、結論を出した過程を振り返ることで、グループの思いにも気付くことができ、もう一度まとめなおすことができました。そのため、私が伝えたいことを報告会において伝えることができたと思います。普段の活動において、多くの援助をワイズメンズクラブの皆様にしていただいているのにも関わらず、自分の思いを直接伝える機会がありませんでした。だから、今回発表させていただける機会を設けていただき、緊張はしましたが、とても嬉しかったです。私はこれからもリーダーとして活動できるように頑張るので、今回のフォーラムで得たことを他のリーダーに発信できるようにしていきたいです。そして、もっと成長していくことができるように努力を重ねていきたいと強く思います。

全国リーダー研修会

すーちゃん (中川遥)

今回、私は第53回全国リーダー研修会に参加し、そこでの学びを報告させていただきました。

開催地が熊本 YMCA 阿蘇キャンプという訪れたことのある人が少ないであろう施設だったため、施設紹介や阿蘇キャンプの魅力や少しばかりお話しさせていただきました。その後は主に私たちが学んできたこと、今後の目標に重点を置いてお話ししました。私は、必要な枠組みと必要でない枠組みの取捨選択をするという学びについて、今後リーダーとしてキャンプや定例活動を行っていく上で枠組みにとらわれない新しい取り組みをしていきたいとお話ししました。

今回の報告会に向けて準備をしている際、正直不安しかありませんでした。というのも、全国リーダー研修会での宮台氏による講義は理解するのがとても難しく、それを自分たちの口で説明することは更に難しいことだったからです。私が宮台氏のお話しで深く理解し学ぶことができた内容はほんの僅かですが、その学びをこの報告会を機に言語化し、説明できるまで理解を深められたのはとても良い機会になったと感じています。

全国リーダー研修会に参加するにあたり、ワイズメンズクラブの方々には多くのご支援をいただき、誠にありがとうございました。今回の学びを糧に、今後のリーダー活動に精進してまいります。

パディー (関沙也香)

私は、9月に熊本で行われた全国リーダー研修会で学んだ2つのことを発表させていただきました。

1つ目は、「枠にとらわれないことの大切さ」です。私達は研修で講師の方やリーダーの仲間たちと話す中で子どもと関わる中で予定や時間、伝統にこだわるあまり子どもの気持ちに向き合わなくなってしまうことがあると気づかされました。子どもの安全を守るためなどの理由である程度の規則や時間の区切りなどの枠は必要ですが、本来の定例活動やキャンプの目的を改めてよく考え、枠にとらわれずに子どもたちと向き合う事が大切だと思います。

2つ目は、「ホームベースの大切さ」です。ホームベースとは家族や友人などの「何があっても自分を受け入れてくれる大切な居場所」のことです。講師の方は「ホームベースがあることがその人の成長や挑戦を促す原動力になる」と話していました。私達はそこから YMCA が子ども達や、子どもたちと共に成長していく存在であるリーダーにとってホームベースになって欲しいと考えました。これからの YMCA の活動の中で YMCA をホームベースにするために、自分達に何が出来るかを常に考え、話し合っていきたいと思います。

報告会は発表に向けての準備も含め、とても良い経験になりました。自分の考えをまとめ、相手に伝えるために推敲し、リーダーたちと話し合う過程は困難でありながらも有意義で楽しい時間でした。ワイズメンズクラブの方々や感想を話し合う事ができた事も新鮮で、貴重な経験となりました。ありがとうございました。



焼きそば！ 滝沢圭太

秋らしい朗らかな天気の中、バザーで私はリーダー OB や在園児保護者の皆さんと焼きそばを焼きました。

持ち帰りのみだったこともあり、朝の売れ行きの悪さには少し心配もしましたが、そんな心配もよそに昼前には焼き待ち行列ができてしまうほどの大盛況。区民祭りですぐ小松副会長直伝の焼きそばノウハウを生かし、「流石ですねー！すごいですねー！」とおだてられプロのような扱いでしたが、実は鉄板焼きそば歴2回目だったのは内緒。

ガラスープやソース投入をハイテンションでカウントしたり、パパが頑張るカッコいい姿を家族や子どもたちに撮影してもらったりと、大変盛り上がった焼きそばコーナーでした！

そばを焼きながらも、保護者同志のつながりやリーダーの存在が他園にはなくてとても良い！という話をお手伝いいただいた保護者の皆さんから聞けて、改めてこの江東コミュニティの良さを噛みしめられたバザーでした。またリーダー OB や保護者の皆さんと一緒に何かできることを楽しみにしています！



焼き鳥！ 堀公也

今年のバザーでは残念ながら園庭での飲食ができなかったものの、ワイズメンバーが提供する焼き鳥は終始大人気でした！午前中は若干スローな出だしでしたが、ランチタイムが近づくにつれてお持ち帰りの需要で一気に長蛇の列に。一時焼き手が間に合わずお待たせする事もありましたが、予定より多くの数量を販売し（途中焼き鳥の追加購入もあり）無事終了することができました。直火の炭で焼くので遠赤外線の効果か？冷めてもおいしいと評判でした。販売には妻と娘の手も借りて、在園・卒園の方々とコミュニケーションを取りながら、楽しみながらあっという間の時間となりました。来年こそは園庭で焼きたての焼き鳥を食べて頂きたいなと思いつつ、炭の火加減と焼き方の腕は磨いておきたいなと思いました！



区民祭り&バザーの打ち上げに参加して

島田京子

久しぶりのワイズ仕事というのでしょうか、区民祭りの焼きそばの前日仕込みの野菜切りに伺いました。何年ぶりでしょうか？懐かしさを覚えました。翌日の区民祭り初日にも微力ながらも最早にぎやかし程度でもとお手伝いに行き、そしてすっかり打ち上げにも参加させていただきました。

11月6日17時より住吉駅裏のイタリアンバル「ミツ星村」でメネット2人を含む10数人で和やかに開かれました。席に着くと新しいメンバーの方にもお会いし、まさかまさかの娘のYMCA幼稚園の同級生のお兄様で、お母様とはいわゆるママ友で今やパパ友となりましたが、何重もの驚きに話は弾み、勢いのままグラスも次々と空き、ついつい余計なお喋りまでしてしまったような…もうコメント世代がメンバーになるのですね！こうして世代は変わり次世代に繋がっていくことを実感した瞬間でした。打ち上げは飲み放題ということもあって皆さん記憶を失ったとか？？休業中の飛び入りのメネットの私にブリテン原稿のお鉢が回ってきましたが、人数の割には賑やかで盛り上がった打ち上げになったと報告させていただきます。

(出席者のお名前が曖昧でしたので省きましたが…たぶん：藤井、小松、佐藤、相川、山崎、本間、島田、高橋、堀、石井、鈴木、島田)

さらばわが友～布上征一郎君

藤井寛敏

東京グリーンクラブの布上征一郎君が突然に時空を超えた世界に旅立った。

私の誕生日の朝だった。彼は中学、高校と同じで私がワイズに誘った最初の同窓生であった。

彼から定年を前にして自宅の近くの「(神田の)YMCAで泳ごうかなとも思っている」と聞いたのでワイズに誘った。

いろいろ考えてグリーンクラブを紹介したが持ち前の明るさですぐクラブに溶け込んでくれ、緻密でしかも世話好きの性格からクラブでは頼りにされる存在となり、部や東日本区でも様々なお役をこなしてくれた。そう遠くない時期にまた会えるだろう、その時にこの世のことなどを話そう。信子奥様、明子お嬢様はじめご家族の皆様の上に平安を。合掌。



役員会議事録

2022年11月24日(木) / YMCA 江東センター / zoom ハイブリッド / 19:00～

議題

- 12月クリスマス例会
クリスマス例会: 12月10日 アンフェリシオン
18:00～ 礼拝 会費メン8000円・メネット7000円
礼拝 司会 島田A委員長 クリスマスマッセージャー 菅原メン
祝会 司会 小松Sメン、小松Yメン
- 東陽町クリスマスオープンハウス
うどん・そば 東陽町9時集合、食数要確認
- 1月新年例会確認
1月21日(土) 17:00又は17:30～アンフェリシオン B1
- 2月例会構想 T O F スピーカー候補: 前田さん ワールドカップのお話し
- その他
木場公園 種まきは12/3? 球根→1000個、香取さんに依頼
参加者 大原、小松S、小松Y、酒向、相川 / ZOOM 寺尾

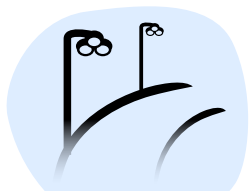


第1例会議事録

2022年11月10日(木) / YMCA 江東センター / ZOOM ハイブリッド / 19:00～

議題

- 11月17日 本例会 (ユース例会) 会場 301教室
リアル参加のリーダー フォーラム2名、全リー研2名、お楽しみ保育1名 応援参加1名 計6名
プログラム・司会 本間さん ゲストスピーカー 山田公平次期理事
衣笠関東東部ユース事業主査、大久保前理事、相磯区ユース事業主任にも声かけ
- 12月クリスマス例会
クリスマス例会: 12月10日 アンフェリシオン
チャペル 18:00～18:30 宴席 18:30～
司会進行 W小松(小松S氏・小松Y氏) プレゼント交換
招待予定 幼稚園先生方、関わりのある保護者の方、ワイズOB、江東センターと関わりのあるリーダー、リーダーOB(声かけ範囲は小松担当主事に検討頂く)
新年例会 1月21日(土) 落語例会 アンフェリシオン地下階を予定
- 東陽町クリスマスオープンハウス
江東はうどん・そばを担当。300食(各150食)を予定。食材江東ワイズ手配
- 忘年会・12月役員会
忘年会はコロナ禍に付行わない。有志によるものは各自の責任で開催。
役員会は通常月通り第4木曜に開催
- その他 焼き鳥焼台破損に付修理、新調を検討。来春親睦会までに手配。
参加者 小松S、小松Y、酒向、高橋、相川 / ZOOM 本間、宇田川、寺尾、鈴木、藤井



私の散歩道②

藤井寛敏

ここから西の環7に通りに向かう道はどんどん狭くなりほとんど車は通れない。20年くらい前だろうか香取さんと元メンバーの巽さんが私をタクシーで送ってくれたことがあったが行き過ぎて環7通り近くまで行ってしまい、この中に迷い込んで家を間違えて呼び鈴を押して3人で慌てて逃げた。今でも夜、タクシーで寝過ごしてしまうと脱出する自信がない。入り込んで途中左に曲がって交差する道の右角の家にA柳さんが住んでいた。途中から来た女の子だった。南へ真直ぐ行くと右手にT居K寿君の家がある。今は鉄筋の3階建てである。S城中学に行ったが中野地区のリトルリーグの副会長を今でも務めている。息子が世話になったし、小生も彼の会社(電気関係の商社)に世話になった。

少し戻って西に行くとH野J郎君が住んでいたアパートがあったが今はどこだか分からない。背は高かったが優しい性格の男だった。散歩の途中、雨がだんだん強くなってきたので家に帰ろうかと北に向かってちょっと先を右折してしばらく行くと左側の奥にY本M次君が住んでいた。家では洋服の仕立てをやっていたように思う。彼は思いを込めてしまう性格でかっとなるのが度々あった。すぐ右折した角にはO本M理さんの家があった。彼女は男女の双子で男性は2組だった。歌はクラスで1番で前後に体を動かして上手に歌っていた。こんな近くに2人の友がいたことを忘れていた。

話をいつものコースに戻して三谷橋(さんや橋)を渡って川添を200メートルほど東に歩くとバス道路にかかる新橋に出る。この通りは南に行くとも早稲田通りに突き当たる。この道の交通は昔は両方向だったが満員のバスで女性の車掌さんが電柱に挟まれ亡くなって以来一方通行になった。昔はこの川でエビガニやフナを獲ったりした記憶もあるが三谷橋と新橋との間の200mくらいの間でだ。しかし三谷橋という名前はつい最近知ったのか、記憶にない。この川を新橋川と橋の名前で呼んでいたが正式には妙正寺川という名前だということを知った。1km位東の哲学堂付近で神田川に合流する。大雨の時には川を見に行ったり、500mくらい離れている我が家周辺でも踝位まで水が来たことを覚えている。

ここ2、30年位の行きつけの床屋は今通っている成城のテニスクラブの隣にあるがその2代目(50歳位)が修業時代にこの新橋のたもとの2階建てのアパートで所帯を持ったと聞いたので探したがきれいな4階建てのマンションになっていた。近くにYバーカーというパン屋さんのクリームパンがおいしかったと聞いたので買っていったら家族で懐かしがって喜んでくれた。道に沿って南側に大きな味噌工場があった。道路に沿った入り口に金魚を飼って水のきれいを示していたが10年くらい前にマンションになった。この工場長だった人と数年前に散歩友達になった。北大で発酵学を学んだとかで小生より10歳ほど年上で、何回か酒を飲んだ。ゴルフの約束も果たせぬまま3年ほど前に亡くなった。合掌。

川のたもとは馬小屋があった。荷台を引いた馬が今のバス道路を歩いていた記憶がかすかにある。道路に馬糞が落ちていた記憶もある。

ついこの間その場所が工事中と思いき白いフェンスで囲まれているのに気が付き、いろいろ想像をめぐらしながら張り紙を見たら鉄塔の撤去工事と書いてあった。

馬小屋から鉄塔が建ち、鉄塔を意識しないうちの撤去かと70年の短さを意識した。



味噌工場跡

YMCA ニュース

江東コミュニティーセンター&幼稚園 ＝江東YMCAの報告

▼幼稚園&コミュニティーセンター

こぐまひろば

11月19日(土) 10:00～12:00 NEWプログラム「こぐまひろば」が始まりました。

安全が守られた園庭などで思い切り遊んでほしいという思いから、0～5歳児とそのファミリーを対象にして、月に1回開催することになりました。自由に、そして先生たちとも一緒に遊べます。保護者の方は【こぐまカフェ】でコーヒーなどを飲みながら楽しくおしゃべり! 焚き火をしながら、焼きマシュマロも! 笑顔いっぱいの時間を過ごしています。



今後は12月10日、1月21日、2月18日に開催いたします。

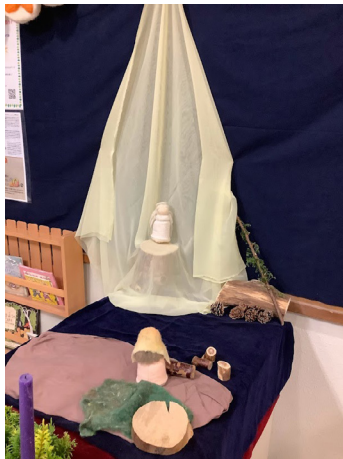
アドヴェント

イエス・キリストの降誕を心待ちする時期です。

先生方の手作りのもので園内の様子もクリスマスを待ち望みます。

チャイルドガーデン(ワイズガーデン) ガーデニング(木場公園)

12月3日(土) 木場公園のチャイルドガーデンにて、チューリップの球根を1,000個植えました。冬到来、寒



空の下での作業となりましたが、春、満開に咲き誇る姿を思い浮かべながら、楽しく作業することができました。在園の8組のファミリー22名と一緒に楽しく行うことができました。

ワイズメンバー小松Sさん、島田さん、相川さん、酒向さん、本間さん、大原さん、ご参加くださり、「こんな感じで植えたらいいよ!」と皆さんにアドバイスいただきながら一緒に楽しむことができました。ありがとうございました。

子どもクリスマス会

12月3日(土) 子どもたちを対象としたクリスマス会のみを



ハイブリット形式(オンラインと対面))で開催しました。内容は「牧師先生よりクリスマスメッセージ・弦楽四重奏・リーダーと遊ぼう」。クリスマスのメッセンジャーは、日本キリスト教団向河原教会の小松美樹牧師です。イエス・キリストの誕生を一緒にお祝いしました。

江東センター&幼稚園の予定

- ▼第三アドベント: 12月7日(水)
- ▼幼稚園終了式: 12月21日(水)
- ▼休館: 12月28日(水)～1月4日(水)
- ▼幼稚園始園式: 1月10日(火)
- ▼お餅つき: 1月26日(木)
- ▼ファミリースキーキャンプ: 2月18日(土)～19日(日)
- ▼オール江東Y街頭募金: 2月25日(土) JR錦糸町駅前周辺

オール東京の報告

今後の主な行事日程

- ・「東陽町クリスマスオープンハウス」12月11日 会場: 東陽町センター
- ・「ウクライナYMCA支援活動報告会」12月14日 オンライン ウクライナYMCAによる、現地活動報告(日本語通訳あり)
- ・「第17回子育て講演会」1月28日 オンライン 講師: 大豆生田啓友氏(玉川大学教育学部教授) テーマ: 「いまどきの子育てで大切なこと～幸せ子育てのコツ～」

今後の予定

2022年11月～2022年12月

12月1日(木)	第1例会 江東センター 19:00～
12月10日(土)	クリスマス例会 アンフェリシオン 18:00～
12月11日(日)	東陽町クリスマスオープンハウス 8:30 集合
12月22日(木)	役員会 江東センター 19:00～
1月7日(土)	在京ワイズ新年会 早稲田教会 12:00～
1月21日(土)	新年例会 アンフェリシオン 未定
1月26日(木)	役員会 江東センター 19:00～

編・集・後・記

ベスト8には届きませんでしたが、盛り上がった一週間でした。ブラボー! Y.S.